

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・広いホールに個別スペースを用意している。 ・広いスペースで基本過ごしており、適切な距離が保たれている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・規定人数の他、加配もしている。 ・常勤職員の指示を聞きながらスタッフとコミュニケーションをとって支援するよう心掛けている。 ・職員が少なく感じる事も日によりあるが、外出ドライブ等で工夫している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・現時点で必要な児童がいないが、室内の歩行時の手すり等はないが、多目的トイレや、玄関先のスロープ・手すりは整備しており、車椅子も問題なく入室出来る。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・引継ぎの際に情報共有している。 ・課題があると都度話し合いを行い、月に一回ある非常勤職員との会議の際に情報共有を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・支援計画や日々の報告の際に家族の意向や意見を聴いている。 ・評価表と年度末に本人の状況と、来年度の意向についてのアンケートを実施し、支援に活かしている。 ・アンケートを集計して、ご家族の意向等を会議に上程し、コンセンサスを図っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・学生の実習生やボランティアの受け入れ等で第三者が入る事はあったが、その他はなかった。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・時短勤務の為、個人的に参加が難しい事が多い。 ・コロナ禍で参加できる研修が少なかったが、平常時では業務や自主的な参加を推進している。 ・非常勤職員が研修に行く事はないが、常勤職員から研修の内容を教えてもらう事はある。 ・非常勤職員にも研修の機会があると良いと思う。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・計画見直しの際は、ご家族に要望や課題を確認するとともに、利用日の送迎時に直接話をし、意見交換を行っている。 ・支援計画等の内容の情報共有したり、ファイルを活用していつでも見られるようにして分かりやすくなっている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・アセスメントツールに関して、検討中である。作業療法士など専門職の意見も参考に検討したい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員会議や担当者会議にて行うのはもちろん、日々の業務の中でも、都度話し合いを行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・利用児童の適性に合ったプログラムを検討し、提供している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休み等は細かく課題設定はしていなく、課題のひとつではあり、現在検討中である。 ・大まかなプログラムを決めて、当日の児童人数・個々の様子を加味して、課題や遊具を提供している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・細かく打合せしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・終了後は送迎時間の関係で全員では出来ていないが、時間の合う職員同士では行っている。 ・終了後すぐにすべての打合せをすることが難しく翌日となっているが、情報共有は意識的に行っている。 ・可能な限りしているが、多くは翌日の活動が始まる前に行うことが多い。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・「福祉見聞録」にて行っている。 ・非常勤職員は活動の様子の記録は残すが、細かな様子の記録は残していない、非常勤職員が見聞きしたことに関しては、常勤職員が確認して記録に残すように対応している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・実施している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		・ガイドラインに沿って実施しているが、不十分なところもあるため改善の余地がある	
	関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			対象児童の計画見直しに際して開かれる会議に参加。
		21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・意識的に行っているが、時に情報の行き違いがあり、送迎時間などミスがある事がある。
		22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・ご家族と調整、連絡体制を整えている。 ・該当児童がいないため、評価できないが、必要に応じてご家族に相談のうえ実施していく。
		23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・新規の児童に関しては、情報共有をしている。 ・今年度は高校生も多いことがあり、来年度以降低学年の児童に関して実施していけるようにする。 ・本年度、他事業所の情報共有があった。
		24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・情報共有できている事業所もあれば、全くできていない所もあるため、必要に応じて資料等まとめて提供できるようにする。 ・事業所より要望があった際は、連携をしていく。
25		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・併設している療育センター職員へ相談し、意見をいただくことがある。	
26		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・今年度は実施は難しかったが、以前は近隣の小学校の校庭で遊ばせてもらったりと交流があったので、継続したい。 ・外出先で公園へ行き、そこで他に遊びに来ている児童と挨拶や、話しかけるなどの交流がある。また、法人の行事で、一緒に活動をする機会もある。	
27		(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		・今年度の開催はなかったものの、連絡会へは所属している。	
28		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・その日あったことは伝えられている。発達の状況等、より細かく伝えて共通理解を持てればと思う。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	事業所での様子を踏まえて学校での様子をお聞きし、行った支援についてご家族に話し、自宅でも実施されるケースもあった。		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に実施。また問い合わせには都度答えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や電話連絡にて相談を受けた際は、傾聴や助言など支援に繋がる働き掛けが出来るよう、努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・現在実施なし。保護者同士の連携は、同じ学校と言う事や、事業所利用の期間が長いこともあり、連携をとっている方もいるとお聞きしたことがある。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			すぐに情報共有を図り、対応策まで検討して実施している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人全体の会報は定期的に発行しており、事業所内で行っていることなど公開している。また、SNSにおいても積極的に発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護に基づき適切に対応している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・筆談や絵カードを用いていることが多く、より深い理解を得ている児童も多い。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・中学生の吹奏楽バンドと交流を持ち、ひと時を過ごしたり、地域学生ボランティアを受け入れるなど、間口を開けている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルを整備中。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年に数回行っていた。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・年に数回行っていた。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体的拘束を行わないよう配慮をしている。必要が生じた場合は、プロセスを踏む必要がある。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			ご家族より指示のもと、除去や代替品での提供を実施。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例集は作成していないが、ヒヤリハットは記録に残し、情報共有している。